

支所発地域力向上支援金事業実施報告書 (自己評価)

令和5年 8月14日

事業実施地区	中村区
事業名	防災用具・用品の整備
団体名及び 代表者名	(団体名) 中村区 (代表者名) 区長 大葉 芳久

■事業概要 (選考委員会の助言を含む)

近年頻発している大規模な災害に備え、防災用具・用品の整備を行う。中村公民館に災害備蓄用毛布、災害備蓄用マット各10セットを購入する。毛布については20セットの備蓄があり、非常時に対応できるように合わせ適切な管理を行う。	【事業完了日】	令和5年8月14日
	【総事業費】	77,550 円
	【補助金額】	77,000 円

※活動状況や備品の表示がわかる写真・成果物等を別途添付

■事業効果 (目的の達成度・地域への貢献度等について)

中村公民館は全館フローリング床で、非常時に安全に一夜を過ごすための用具類は整備されていない。非常時に最低限毛布とマットがあれば避難者を受け入れることができた。大規模災害のみならず、火災等の一時的な避難等区民のたぐいの小回りがきく対応が可能となる。

※参加人数等、数値化して効果を表せるものがあれば数値化したものも加えて記載をお願いします。

■事業評価 (該当欄に○)

	予定を上回る	予定どおり	概ね予定どおり	予定を下回る
事業の内容		○		
事業の効果		○		
特記事項 (評価理由等)				

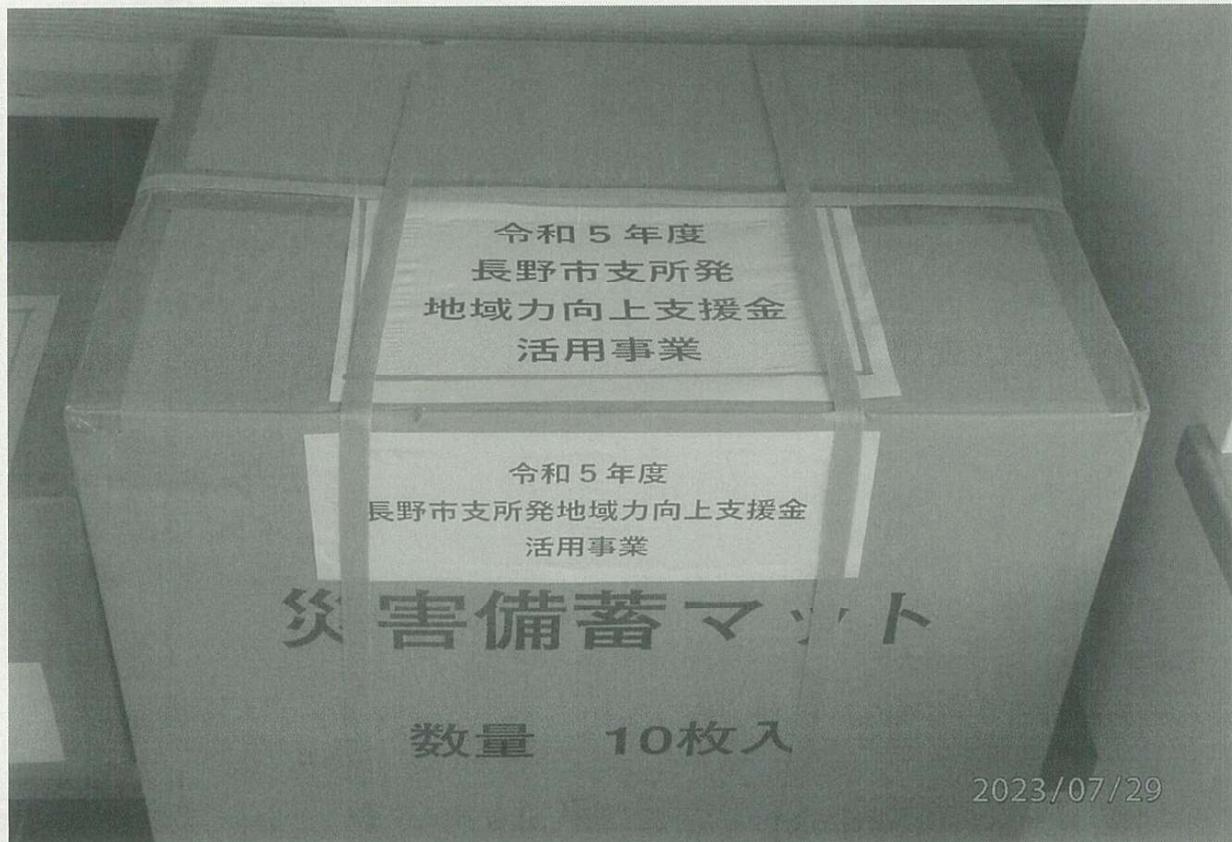
■今後の取組予定

優先順位を考慮しながら、毛布、マットの備蓄数量増、備蓄用飲食物、パティション、簡易ベッド等の配備を順次検討したい。

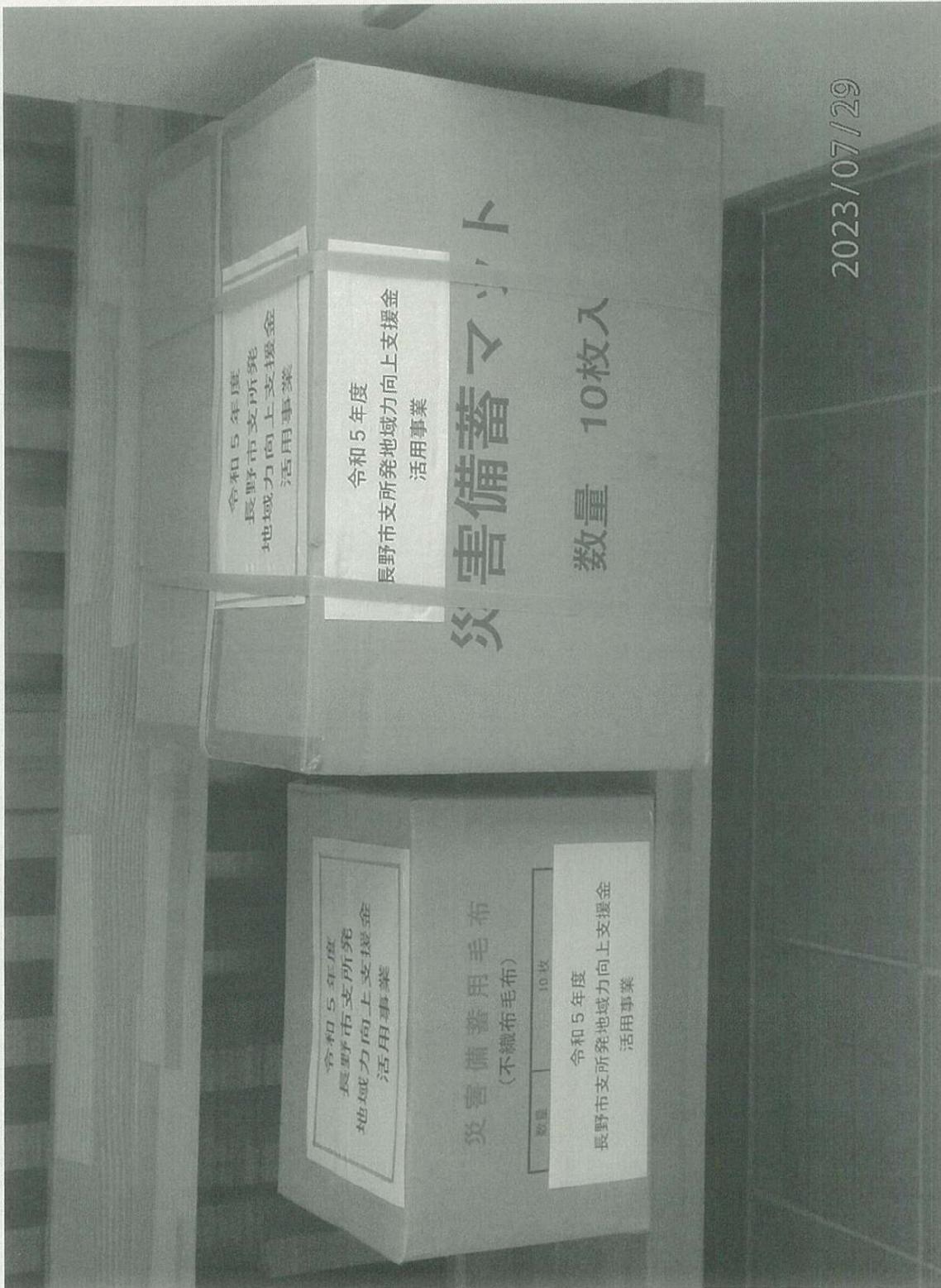
災害備蓄用毛布 10枚



災害備蓄マット 10枚



災害備蓄用毛布 10枚 災害備蓄マット 10枚



支所発地域力向上支援金 事業評価(古牧支所)

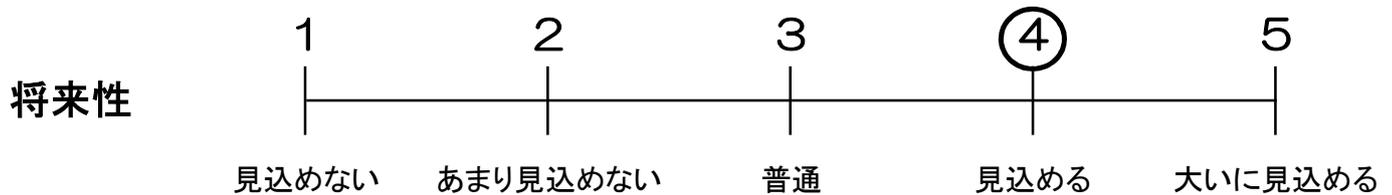
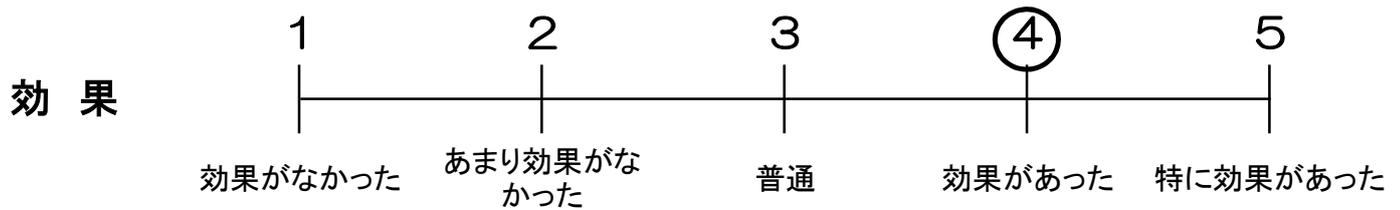
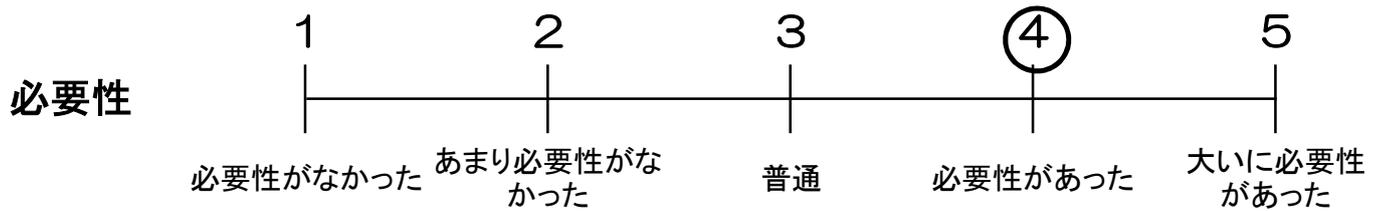
令和4年8月14日

事業名	防災用具・用品の整備
-----	------------

団体名	中村区
-----	-----

評価項目 (選考基準の視点で評価)

事業区分	安全・安心活動
------	---------



支所長の総合評価 (次年度以降の活動への助言等)

近年、異常気象に伴う大規模な災害が多発している。特に今年度は、線状降水帯の発生による大雨や台風による水害が全国で発生しており、市街地においても短時間の大雨による内水氾濫等の可能性が想定されている。

身近な地域公民館等に防災用具が備えられていることで、住民は安心して暮らすことができる。

災害時に避難者を受け入れることができるように、日頃から避難誘導の訓練等を行うとともに、災害用毛布や災害用マット等の備蓄品の管理を適切に行っていただきたい。